

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成29年9月7日(2017.9.7)

【公表番号】特表2017-520877(P2017-520877A)
【公表日】平成29年7月27日(2017.7.27)
【年通号数】公開・登録公報2017-028
【出願番号】特願2017-522715(P2017-522715)
【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/30 3 2 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月19日(2016.1.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示するステップと、

第 1 の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、前記第 1 の特性イメージに対応する第 1 の検索処理を実行して、前記第 1 の検索処理に対応する検索結果を取得するステップと、

前記第 1 の検索処理に対応する検索結果を表示するステップと、

を含み、

前記特性イメージは、対応する検索処理の検索結果の特性を示すためのものであることを特徴とする検索方法。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示するステップは、

予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得するステップと、

取得した前記所定数の検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示するステップと、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の検索方法。

【請求項 3】

前記予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得するステップは、

ローカルの登録アカウントの予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得するステップを含むことを特徴とする請求項 2 に記載の検索方法。

【請求項 4】

検索処理追加命令を受信し、少なくとも 1 つの検索処理に対応する特性イメージが表示されている検索処理追加画面を表示するステップと、

前記検索処理追加画面における第 2 の特性イメージに対応する選択命令を受信し、前記第 2 の特性イメージを前記検索画面に追加するステップと、

をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の検索方法。

【請求項 5】

前記特性イメージの表示効果は、ダイナミック表示として設定されていることを特徴とする請求項 1 に記載の検索方法。

【請求項 6】

少なくとも 1 つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示するための第 1 の表示モジュールと、

第 1 の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、前記第 1 の特性イメージに対応する第 1 の検索処理を実行して、前記第 1 の検索処理に対応する検索結果を取得するための実行モジュールと、

前記第 1 の検索処理に対応する検索結果を表示するための第 2 の表示モジュールと、
を含み、

前記特性イメージは、対応する検索処理の検索結果の特性を示すためのものであることを特徴とする検索装置。

【請求項 7】

予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得するための取得モジュールをさらに含み、

前記第 1 の表示モジュールは、

取得した前記所定数の検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示することを特徴とする請求項 6 に記載の検索装置。

【請求項 8】

前記取得モジュールは、

ローカルの登録アカウントの予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得することを特徴とする請求項 7 に記載の検索装置。

【請求項 9】

検索処理追加命令を受信し、少なくとも 1 つの検索処理に対応する特性イメージが表示されている検索処理追加画面を表示するための第 3 の表示モジュールと、

前記検索処理追加画面における第 2 の特性イメージに対応する選択命令を受信し、前記第 2 の特性イメージを前記検索画面に追加するための追加モジュールと、

をさらに含むことを特徴とする請求項 6 に記載の検索装置。

【請求項 10】

前記特性イメージの表示効果は、ダイナミック表示として設定されていることを特徴とする請求項 6 に記載の検索装置。

【請求項 11】

プロセッサと、

前記プロセッサにより実行可能な命令を記憶するためのメモリと、

を含み、

前記プロセッサは、

少なくとも 1 つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示し

、

第 1 の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、前記第 1 の特性イメージに対応する第 1 の検索処理を実行して、前記第 1 の検索処理に対応する検索結果を取得し、

前記第 1 の検索処理に対応する検索結果を表示するように構成され、

前記特性イメージは、対応する検索処理の検索結果の特性を示すためのものであることを特徴とする検索装置。

【請求項 12】

プロセッサに実行されることにより、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の検索方法を実現することを特徴とするプログラム。

【請求項 13】

請求項 1 2 に記載のプログラムが記録された記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の詳細な説明】

【発明の名称】検索方法、検索装置、プログラム及び記録媒体

【技術分野】

【0001】

本発明は、コンピュータ技術分野に関するものであり、特に、検索方法、検索装置、プログラム及び記録媒体に関するものである。

【背景技術】

【0002】

移動端末技術の発展につれて、移動端末の用途がますます広範になり、既に人々の日常勤務や生活で最も重要な道具の一つになっている。人々は、移動端末を使用する過程において、移動端末で、例えばあるイベントに関するニュースを検索するか、ある種類のイメージを検索するなどの検索操作をよく行う。

【0003】

ユーザは、検索する際に、例えば景色イメージのような検索しようとするキーワードを検索欄に入力した後に、検索オプションをクリックすることができ、この場合、端末は、当該キーワードに関する情報を検索し、その後、検索結果を表示することができる。例えば、ユーザが景色イメージを入力した後に検索オプションをクリックすると、端末は、検索した複数の景色イメージを表示することができる。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

本発明は、関連技術に存在する問題点を解決するために、検索方法、検索装置、プログラム及び記録媒体を提供する。上記技術案は、以下のようである。

【課題を解決するための手段】

【0005】

本発明の実施例の第 1 の態様によると、検索方法を提供し、上記方法は、少なくとも 1 つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示するステップと、

第 1 の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、前記第 1 の特性イメージに対応する第 1 の検索処理を実行して、前記第 1 の検索処理に対応する検索結果を取得するステップと、

前記第 1 の検索処理に対応する検索結果を表示するステップと、

を含み、

前記特性イメージは、対応する検索処理の検索結果の特性を示すためのものである。

【0006】

また、前記少なくとも 1 つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示するステップは、

予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得するステップと、

取得した前記所定数の検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示するステップと、

を含んでもよい。

【0007】

また、前記予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応

する特性イメージを取得するステップは、

ローカルの登録アカウントの予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得するステップを含んでもよい。

【0008】

また、前記方法は、

検索処理追加命令を受信し、少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージが表示されている検索処理追加画面を表示するステップと、

前記検索処理追加画面における第2の特性イメージに対応する選択命令を受信し、前記第2の特性イメージを前記検索画面に追加するステップと、

をさらに含んでもよい。

【0009】

また、前記特性イメージの表示効果は、ダイナミック表示として設定されていてもよい。

【0010】

本発明の実施例の第2の態様によると、検索装置を提供し、上記装置は、

少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示するための第1の表示モジュールと、

第1の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、前記第1の特性イメージに対応する第1の検索処理を実行して、前記第1の検索処理に対応する検索結果を取得するための実行モジュールと、

前記第1の検索処理に対応する検索結果を表示するための第2の表示モジュールと、
を含み、

前記特性イメージは、対応する検索処理の検索結果の特性を示すためのものである。

【0011】

また、前記装置は、

予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得するための取得モジュールをさらに含み、

前記第1の表示モジュールは、

取得した前記所定数の検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示してもよい。

【0012】

また、前記取得モジュールは、

ローカルの登録アカウントの予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得してもよい。

【0013】

また、前記装置は、

検索処理追加命令を受信し、少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージが表示されている検索処理追加画面を表示するための第3の表示モジュールと、

前記検索処理追加画面における第2の特性イメージに対応する選択命令を受信し、前記第2の特性イメージを前記検索画面に追加するための追加モジュールと、

をさらに含んでもよい。

【0014】

また、前記特性イメージの表示効果は、ダイナミック表示として設定されていてもよい。

【0015】

本発明の実施例の第3の態様によると、検索装置を提供し、上記装置は、

プロセッサと、

前記プロセッサにより実行可能な命令を記憶するためのメモリと、

を含み、

前記プロセッサは、

少なくとも１つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示し

、
第１の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、前記第１の特性イメージに対応する第１の検索処理を実行して、前記第１の検索処理に対応する検索結果を取得し、

前記第１の検索処理に対応する検索結果を表示するように構成され、

前記特性イメージは、対応する検索処理の検索結果の特性を示すためのものである。

本発明の実施例の第４の態様によると、プロセッサに実行されることにより、前記の検索方法を実現することを特徴とするプログラムを提供する。

本発明の実施例の第５の態様によると、前記のプログラムが記録された記録媒体を提供する。

【００１６】

本発明の実施例に係る技術案は、下記の有益な効果を有する。

【００１７】

本発明の実施例において、少なくとも１つの検索処理に対応する特性イメージであって、対応する検索処理の検索結果の特性を示すための特性イメージが設定されている検索画面を表示し、第１の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、第１の特性イメージに対応する第１の検索処理を実行して、第１の検索処理に対応する検索結果を取得し、第１の検索処理に対応する検索結果を表示することによって、検索しようとするキーワードを手動で入力する必要がなく、ユーザが検索画面で特性イメージを選択するだけで検索を行うことができるため、検索効率を向上させることができる。

【００１８】

以上の一般的な記述と、以下の詳細の記述は、ただ例示的なものであって、本発明を限定するものではないことを理解すべきである。

【図面の簡単な説明】

【００１９】

これらの図面は、明細書に組み入れて本明細書の一部分を構成し、本発明に該当する実施例を例示するとともに、明細書とともに本発明の原理を解釈するために用いられる。

【図１】図１は、１つの例示的な実施例に係る検索方法のフローチャートである。

【図２】図２は、１つの例示的な実施例に係る画面表示模式図である。

【図３】図３は、１つの例示的な実施例に係る画面表示模式図である。

【図４】図４は、１つの例示的な実施例に係る検索装置の模式図である。

【図５】図５は、１つの例示的な実施例に係る検索装置の模式図である。

【図６】図６は、１つの例示的な実施例に係る検索装置の模式図である。

【図７】図７は、１つの例示的な実施例に係る端末の構成模式図である。

【００２０】

上記図面を通じて本発明の明確な実施例を示し、下記にさらに詳細に説明する。このような図面と文字記述は、いずれの方式で本発明の思想の範囲を限定するためではなく、特定の実施例を参照して当業者に本発明の概念を説明するためである。

【発明を実施するための形態】

【００２１】

ここで、図面に示される例示的な実施例について詳細に説明する。以下、図面に関連して説明する際に、特別な説明がない限り、異なる図面での同一符号は、同一または類似な要素を示す。以下の例示的な実施例で記載する実施例は、本発明に一致する全ての実施例を代表するわけではない。かえって、それらは、添付される特許請求の範囲で詳細に記載される本発明の一部の態様に一致する装置、及び方法の例に過ぎない。

【００２２】

本発明の一つの例示的な実施例は、検索方法を提供し、図１に示されたように、当該方法の処理過程は、下記のステップを含む。

【００２３】

ステップ１０１において、少なくとも１つの検索処理に対応する特性イメージが設定さ

れている検索画面を表示する。ここで、特性イメージは、対応する検索処理の検索結果の特性を示すためのものである。

【0024】

ステップ102において、第1の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、第1の特性イメージに対応する第1の検索処理を実行して、第1の検索処理に対応する検索結果を取得する。

【0025】

ステップ103において、第1の検索処理に対応する検索結果を表示する。

【0026】

本発明の実施例において、少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージであって、対応する検索処理の検索結果の特性を示すための特性イメージが設定されている検索画面を表示し、第1の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、第1の特性イメージに対応する第1の検索処理を実行して、第1の検索処理に対応する検索結果を取得し、第1の検索処理に対応する検索結果を表示することによって、検索しようとするキーワードを手動で入力する必要がなく、ユーザが検索画面で特性イメージを選択するだけで検索を行うことができるため、検索効率を向上させることができる。

【0027】

本発明の別の例示的な実施例は、検索方法を提供し、当該方法は、検索機能を有する端末に適用でき、当該端末は、携帯電話、タブレットPCなどの移動端末であってよい。端末には、検索機能を有するアプリケーションプログラムをインストールすることができ、上記端末は、入力ユニットを含んでもよく、上記入力ユニットは、キーボードであってもよく、タッチスクリーンであってもよく、マウスであってもよい。ユーザが入力ユニットを通じて、端末で希望する第1の検索処理に対応する第1の特性イメージを選択すると、端末は、上記第1の特性イメージに対応する選択命令を検出する。上記端末は、プロセッサを含んでもよく、上記プロセッサは、検出した上記選択命令に基づいて上記第1の検索処理を実行し、上記第1の検索処理に対応する検索結果を取得することができる。上記端末は、表示ユニットを含んでもよく、上記表示ユニットは、LCDであってもよく、表示ユニットは、上記第1の検索処理に対応する検索結果を表示することができる。また、上記端末は、メモリ、センサ、オーディオ回路、及び電源などの部品をさらに含んでもよい。

【0028】

下記に、実施形態と合わせて、図1に示された処理過程を詳細に説明すると、その内容は、以下のようである。

【0029】

ステップ101において、少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示する。ここで、特性イメージは、対応する検索処理の検索結果の特性を示すためのものである。

【0030】

実施する際に、ユーザは、端末に検索機能を有するアプリケーションプログラムをインストールすることができ、ユーザが端末で当該アプリケーションプログラムに対応するアイコンをクリックすると、端末は、当該アプリケーションプログラムを起動することができる。ユーザが当該アプリケーションプログラムで検索画面に対応するオプションをクリックすると、端末は、当該オプションに対応するクリック命令を受信し、検索画面を表示する。図2に示されたように、検索画面には、少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージが設定されており、特性イメージは、対応する検索処理の検索結果の特性を示すためのものである。例えば、検索機能を有するアプリケーションプログラムが携帯電話の主題をダウンロードするためのアプリケーションプログラムであり、検索処理が青色の主題の検索と紫色の主題の検索などの検索処理であり、対応する特性イメージがそれぞれ青色の風船と紫色の風船である場合、検索画面に青色の風船と紫色の風船を表示することができる。ここで、検索画面における特性イメージの形状、及び大きさは、互いに同じであ

ってもよく、互いに異なってもよく、例えば、特性イメージは、形状、及び大きさが同じである複数の風船であってもよく、形状、及び大きさが互いに異なる複数の風船であってもよい。また、検索画面には、検索欄が設定されていてもよく、ユーザは、検索欄に検索しようとするキーワードを入力した後に、検索オプションをクリックして検索を行うことができる。

【0031】

また、総検索回数に基づいて、検索画面に表示される特性イメージを確定してもよく、該当する処理過程は、以下のである。予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得し、取得した所定数の検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示する。

【0032】

実施する際に、予め設定された過去時間内の、上記アプリケーションプログラムをインストールしたすべてのユーザの検索記録に基づいて、予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを確定することができる。ユーザが端末で検索操作を行うと、端末は、該当する検索処理を実行し、上記アプリケーションプログラムのバックグラウンドサーバに当該検索処理に対応する検索要求を送信し、バックグラウンドサーバは、当該要求を受信した後に、当該検索要求に基づいて端末に該当するデータを送信し、当該検索処理の情報（例えば、当該検索処理の識別子、当該検索処理を実行した時間など）を記憶することができる。検索処理を実行する具体的な過程に関して、下記で詳細に紹介する。

【0033】

バックグラウンドサーバは、予め設定された過去時間内の、上記アプリケーションプログラムをインストールしたすべてのユーザに対応する検索処理を記録し、予め設定された過去時間内の、上記アプリケーションプログラムをインストールしたすべてのユーザの検索記録を取得し、当該検索記録に基づいて、予め設定された過去時間内の各検索処理に対応する総検索回数を統計して、総検索回数が最も多い所定数の検索処理を確定することができる。例えば、所定数が3つであり、バックグラウンドサーバが検索記録に基づいて、過去の30日以内に青色の主題を検索する検索処理の総検索回数が2250回であり、紫色の主題を検索する検索処理の総検索回数が3520回であり、赤色の主題を検索する検索処理の総検索回数が1864回であり、緑色の主題を検索する検索処理の総検索回数が2179回であると確定すると、総検索回数が最も多い3つの検索処理が紫色の主題の検索、青色の主題の検索、及び緑色の主題の検索であると確定することができる。

【0034】

バックグラウンドサーバは、予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理を確定した後に、確定された検索処理の識別子をメッセージブッシュ方式で端末に送信してもよく、端末からの検索処理取得要求を受信した後に、端末に確定された検索処理の識別子を送信してもよい。端末は、バックグラウンドサーバから送信された検索処理の識別子を受信した後に、これらの検索処理の識別子に対応する検索処理を確定することができ、その後、確定された検索処理に対応する特性イメージを取得することができ、さらに、取得した所定数の検索処理に対応する特性イメージを検索画面に設定することができ、端末が検索画面を表示する際、検索画面の予め設定された位置に上記特性イメージを表示することができる。

【0035】

また、ローカルの登録アカウントの予め設定された過去時間内の検索記録に基づいて、検索画面に表示される特性イメージを確定してもよく、該当する処理過程は、以下のである。ローカルの登録アカウントの予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得する。

【0036】

実施する際に、ローカルの登録アカウントの予め設定された過去時間内の検索記録に基づいて、予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する

特性イメージを確定することができる。ユーザが端末で検索操作を行うと、端末は、該当する検索処理を実行し、当該検索処理の情報（例えば、当該検索処理の識別子、当該検索処理を実行した時間など）を記憶して、ローカルの登録アカウントの検索記録を取得する。

【0037】

端末は、ローカルの登録アカウントの検索記録に基づいて、予め設定された過去時間内のローカルの登録アカウントの各検索処理に対応する総検索回数を統計し、総検索回数が最も多い所定数の検索処理を確定することができる。例えば、所定数が3つであり、端末が検索記録に基づいて、ローカルの登録アカウントが過去の30日以内に青色の主題を検索する検索処理の総検索回数が250回であり、紫色の主題を検索する検索処理の総検索回数が260回であり、赤色の主題を検索する検索処理の総検索回数が164回であり、緑色の主題を検索する検索処理の総検索回数が179回であると確定すると、総検索回数が最も多い3つの検索処理が紫色の主題の検索、青色の主題の検索、及び緑色の主題の検索であると確定することができる。

【0038】

端末は、ローカルの登録アカウントの予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理を確定した後に、これらの検索処理の識別子に対応する検索処理を確定することができ、その後、確定された検索処理に対応する特性イメージを取得することができ、さらに、取得した所定数の検索処理に対応する特性イメージを検索画面に設定することができる。端末は、検索画面を表示する際、検索画面の予め設定された位置に上記特性イメージを表示することができる。

【0039】

また、特性イメージの表示効果（エフェクト）は、ダイナミック表示（動的な表示）として設定されていてもよい。

【0040】

実施する際に、端末は、少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示することができ、検索画面における検索処理に対応する特性イメージの表示効果は、ダイナミック表示として設定することができる。ダイナミック表示の方式は、様々な方式があり、例えば、特性イメージが、左右移動、上下移動、または予め設定された曲線の移動軌跡を描くように移動するように表示されるような表示効果である。

【0041】

ステップ102において、第1の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、第1の特性イメージに対応する第1の検索処理を実行して、第1の検索処理に対応する検索結果を取得する。

【0042】

実施する際に、端末には、複数の検索処理が設定されており、各検索処理に応じて特性イメージが設定されており、検索処理と特性イメージは対応付けられている。ユーザは、ある検索を行おうとする際に、検索画面で該当する特性イメージ（即ち、第1の特性イメージ）を選択することができ、この場合、端末は、第1の特性イメージに対応する選択命令を受信し、その後、予め記憶されている検索処理と特性イメージの対応関係に基づいて、第1の特性イメージに対応する第1の検索処理を確定し、第1の検索処理を実行することができる。

【0043】

端末には、各検索処理の識別子がさらに記憶されていてもよく、端末は、第1の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、第1の特性イメージに対応する第1の検索処理の識別子を確定することができ、その後、上記アプリケーションプログラムのバックグラウンドサーバに第1の検索処理に対応する検索要求を送信することができ、当該検索要求には、第1の検索処理の識別子が含まれていてもよい。バックグラウンドサーバには、各検索処理の識別子に対応する検索結果が予め記憶されていてもよく、バックグラウンドサーバは、当該検索要求を受信した後に、当該検索要求を分析して、第1の検索処理の識別

子を取得することができ、その後、ローカルのデータベースで第1の検索処理の識別子に対応する検索結果を照会することができ、さらに、照会した検索結果を端末に送信することができる。例えば、バックグラウンドサーバには、青色の主題を検索する検索処理の識別子に応じて100個の青色の主題が記憶されており、赤色の主題を検索する検索処理の識別子に応じて40個の赤色の主題が記憶されており、緑色の主題を検索する検索処理の識別子に応じて80個の緑色の主題が記憶されていてもよく、青色の主題の検索に対応する検索要求を受信すると、100個の青色の主題のデータを端末に送信することができる。

【0044】

ステップ103において、第1の検索処理に対応する検索結果を表示する。

【0045】

実施する際に、端末は、第1の検索処理に対応する検索結果を取得した後、検索結果画面を表示し、検索結果画面に第1の検索処理に対応する検索結果を表示することができる。また、端末には、各特性イメージに対応する検索キーワードがさらに記憶されていてもよく、例えば、検索処理が青色の主題の検索であり、対応する特性イメージが青色の風船である場合、青色の風船に対応する検索キーワードは、青色の主題である。端末の検索結果画面には、第1の検索処理に対応する検索結果が表示できるだけではなく、図3に示されたように、検索キーワードAのような第1の特性イメージに対応する検索キーワードがさらに表示されてユーザにプロンプト（通知）することもできる。

【0046】

また、ユーザにより検索画面における特性イメージを追加してもよく、該当する処理過程は、以下のものである。検索処理追加命令を受信すると、少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージが表示されている検索処理追加画面を表示し、検索処理追加画面における第2の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、第2の特性イメージを検索画面に追加する。

【0047】

実施する際に、検索画面には検索処理追加オプションが設定されてもよく、ユーザが検索処理追加オプションをクリックすると、端末は、検索処理追加命令を受信し、少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージが表示されている検索処理追加画面を表示することができる。ユーザは、追加しようとする検索処理に対応する特性イメージ（即ち、第2の特性イメージ）を選択することができ、この場合、端末は、検索処理追加画面における第2の特性イメージに対応する選択命令を受信し、第2の特性イメージを検索画面に追加することができる。

【0048】

本発明の実施例において、少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージであって、対応する検索処理の検索結果の特性を示すための特性イメージが設定されている検索画面を表示し、第1の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、第1の特性イメージに対応する第1の検索処理を実行して、第1の検索処理に対応する検索結果を取得し、第1の検索処理に対応する検索結果を表示することによって、検索しようとするキーワードを手動で入力する必要がなく、ユーザが検索画面で特性イメージを選択するだけで検索を行うことができるため、検索効率を向上させることができる。

【0049】

本発明のさらに別の例示的な実施例は、検索装置を提供し、図4に示されたように、当該装置は、第1の表示モジュール410、実行モジュール420、及び第2の表示モジュール430を含む。

【0050】

第1の表示モジュール410は、少なくとも1つの検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示するためのものである。ここで、上記特性イメージは、対応する検索処理の検索結果の特性を示すためのものである。

【0051】

実行モジュール４２０は、第１の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、上記第１の特性イメージに対応する第１の検索処理を実行して、上記第１の検索処理に対応する検索結果を取得するためのものである。

【００５２】

第２の表示モジュール４３０は、上記第１の検索処理に対応する検索結果を表示するためのものである。

【００５３】

また、図５に示されたように、上記装置は、

予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得するための取得モジュール４４０をさらに含んでもよい。

【００５４】

上記第１の表示モジュール４１０は、取得した上記所定数の検索処理に対応する特性イメージが設定されている検索画面を表示する。

【００５５】

また、上記取得モジュール４４０は、ローカルの登録アカウントの予め設定された過去時間内の総検索回数が最も多い所定数の検索処理に対応する特性イメージを取得してもよい。

【００５６】

図６に示されたように、上記装置は、

検索処理追加命令を受信し、少なくとも１つの検索処理に対応する特性イメージが表示されている検索処理追加画面を表示するための第３の表示モジュール４５０と、

上記検索処理追加画面における第２の特性イメージに対応する選択命令を受信し、上記第２の特性イメージを上記検索画面に追加するための追加モジュール４６０と、

をさらに含んでもよい。

【００５７】

上記特性イメージの表示効果は、ダイナミック表示として設定されてもよい。

【００５８】

上記実施例の装置において、その各モジュールが動作を行う具体的な方式は、既に関連する方法実施例で詳しく説明したので、ここで詳細な説明をしない。

本発明の実施例において、少なくとも１つの検索処理に対応する特性イメージであって、対応する検索処理の検索結果の特性を示すための特性イメージが設定されている検索画面を表示し、第１の特性イメージに対応する選択命令を受信すると、第１の特性イメージに対応する第１の検索処理を実行して、第１の検索処理に対応する検索結果を取得し、第１の検索処理に対応する検索結果を表示することによって、検索しようとするキーワードを手動で入力する必要がなく、ユーザが検索画面で特性イメージを選択するだけで検索を行うことができるため、検索効率を向上させることができる。

【００５９】

上記実施例に係る検索装置においては、検索時に、単に上記各機能的モジュールのように区画してその機能を実行することを例として説明したが、実際の応用時に、必要に応じて、上記機能を異なる機能的モジュールに割り当てて完成させてもよいことに留意すべきである。即ち、装置の内部構成を異なる機能的モジュールに区画して、上記の機能の全て又は一部を完成させる。また、上記実施例に係る検索装置は、検索方法と同一の思想に基づくものであり、その具体的な実現過程については、方法の実施例を参照されたく、ここでの記載を割愛する。

【００６０】

本発明のさらに別の例示的な実施例は、端末の構成模式図を提供する。当該端末は、携帯電話などであってもよい。

【００６１】

図７を参照すると、端末８００は、プロセッサアセンブリ８０２、メモリ８０４、電源アセンブリ８０６、マルチメディアアセンブリ８０８、オーディオアセンブリ８１０、入出

力（I/O）インタフェース 8 1 2、センサアセンブリ 8 1 4、及び通信アセンブリ 8 1 6 のような 1 つ或いは複数のアセンブリを含んでもよい。

【0062】

プロセスアセンブリ 8 0 2 は、一般的には端末 8 0 0 の全体の動作を制御するものであり、例えば、表示、電話呼び出し、データ通信、カメラ操作、及び記録操作と関連する操作を制御する。プロセスアセンブリ 8 0 2 は、1 つ以上のプロセッサ 8 2 0 を含み、これらによって命令を実行することにより、上記の方法の全部、或は一部のステップを実現するようにしてもよい。なお、プロセスアセンブリ 8 0 2 は、1 つ以上のモジュールを含んでプロセスアセンブリ 8 0 2 と他のアセンブリの間のインタラクションを容易にしてもよい。例えば、プロセスアセンブリ 8 0 2 は、マルチメディアモジュールを含んでマルチメディアアセンブリ 8 0 8 とプロセスアセンブリ 8 0 2 の間のインタラクションを容易にしてもよい。

【0063】

メモリ 8 0 4 は、各種類のデータを記憶することにより端末 8 0 0 の動作を支援するように構成される。これらのデータの例は、端末 8 0 0 において操作されるいずれのアプリケーションプログラム又は方法の命令、連絡対象データ、電話帳データ、メッセージ、画像、ビデオ等を含む。メモリ 8 0 4 は、いずれかの種類の揮発性メモリ、不揮発性メモリ記憶デバイスまたはそれらの組み合わせによって実現されてもよく、例えば、SRAM (Static Random Access Memory)、EEPROM (Electrically Erasable Programmable Read-Only Memory)、EPROM (Erasable Programmable Read Only Memory)、PROM (Programmable ROM)、ROM (Read Only Memory)、磁気メモリ、フラッシュメモリ、磁気ディスク、或いは光ディスクである。

【0064】

電源アセンブリ 8 0 6 は、端末 8 0 0 の各アセンブリに電力を供給する。電源アセンブリ 8 0 6 は、電源管理システム、1 つ或いは複数の電源、及び端末 8 0 0 のための電力の生成、管理、及び割り当てに関連する他のアセンブリを含んでもよい。

【0065】

マルチメディアアセンブリ 8 0 8 は、上記端末 8 0 0 とユーザの間に 1 つの出力インタフェースを提供するスクリーンを含む。部分実施例において、スクリーンは、液晶モニター (LCD) とタッチパネル (TP) を含んでもよい。スクリーンがタッチパネルを含むことにより、スクリーンはタッチスクリーンを実現することができ、ユーザからの入力信号を受信することができる。タッチパネルは、1 つ以上のタッチセンサを含み、タッチ、スライド、及びタッチパネル上のジェスチャを検出することができる。上記タッチセンサは、タッチ、或はスライド動作の境界だけでなく、上記タッチ、或はスライド操作に係る継続時間、及び圧力も検出できる。部分実施例において、マルチメディアアセンブリ 8 0 8 は、1 つのフロントカメラ、及び / 又はリアカメラを含む。端末 8 0 0 が、例えば撮影モード、或はビデオモード等の操作モードにある場合、フロントカメラ、及び / 又はリアカメラは外部からマルチメディアデータを受信できる。フロントカメラとリアカメラのそれぞれは、1 つの固定型の光レンズ系、或は可変焦点距離と光学ズーム機能を有するものであってもよい。

【0066】

オーディオアセンブリ 8 1 0 は、オーディオ信号を入出力するように構成される。例えば、オーディオアセンブリ 8 1 0 は、1 つのマイク (MIC) を含み、端末 8 0 0 が、例えば呼出しモード、記録モード、及び音声認識モード等の操作モードにある場合、マイクは外部のオーディオ信号を受信することができる。受信されたオーディオ信号は、さらにメモリ 8 0 4 に記憶されたり、通信アセンブリ 8 1 6 を介して送信されたりする。部分実施例において、オーディオアセンブリ 8 1 0 は、オーディオ信号を出力するための 1 つのスピーカーをさらに含む。

【 0 0 6 7 】

I / O インタフェース 8 1 2 は、プロセスアセンブリ 8 0 2 と周辺インタフェースモジュールの間にインタフェースを提供するものであり、上記周辺インタフェースモジュールは、キーボード、クリックホイール、ボタン等であってもよい。これらのボタンは、ホームボタン、ボリュームボタン、起動ボタン、ロックボタンを含んでもよいが、これらに限定されない。

【 0 0 6 8 】

センサアセンブリ 8 1 4 は、端末 8 0 0 に各方面の状態に対する評価を提供するための 1 つ以上のセンサを含む。例えば、センサアセンブリ 8 1 4 は、端末 8 0 0 の ON / OFF 状態、端末 8 0 0 のディスプレイとキーパッドのようなアセンブリの相対的な位置決めを検出できる。また、センサアセンブリ 8 1 4 は、端末 8 0 0、或いは端末 8 0 0 の 1 つのアセンブリの位置変更、ユーザと端末 8 0 0 とが接触しているか否か、端末 8 0 0 の方位、又は加速 / 減速、端末 8 0 0 の温度の変化を検出できる。センサアセンブリ 8 1 4 は、何れの物理的接触がない状態にて付近の物体の存在を検出するための近接センサを含んでもよい。センサアセンブリ 8 1 4 は、撮影アプリケーションに適用するため、CMOS、又は CCD 画像センサのような光センサを含んでもよい。部分実施例において、当該センサアセンブリ 8 1 4 は、加速度センサ、ジャイロ스코ープセンサ、磁気センサ、圧力センサ、及び温度センサをさらに含んでもよい。

【 0 0 6 9 】

通信アセンブリ 8 1 6 は、端末 8 0 0 と他の機器の間に有線、又は無線形態の通信を提供する。端末 8 0 0 は、例えば Wi Fi、2 G、3 G、或はこれらの組み合わせのような、通信規格に基づいた無線ネットワークに接続されてもよい。1 つの例示的な実施例において、通信アセンブリ 8 1 6 は、放送チャンネルを介して外部の放送管理システムからの放送信号、又は放送に関連する情報を受信する。1 つの例示的な実施例において、上記通信アセンブリ 8 1 6 は、近距離無線通信 (N F C) モジュールをさらに含むことにより、近距離通信をブッシュする。例えば、NFC モジュールは、RFID (Radio Frequency Identification) 技術、IrDA (Infrared Data Association) 技術、UWB (Ultra Wide Band) 技術、BT (Bluetooth (登録商標)) 技術、及び他の技術に基づいて実現できる。

【 0 0 7 0 】

例示的な実施例において、端末 8 0 0 は、1 つ以上の ASIC (Application Specific Integrated Circuit)、DSP (Digital Signal Processor)、DSPD (Digital Signal Processing Device)、PLD (Programmable Logic Device)、FPGA (Field - Programmable Gate Array)、コントローラ、マイクロコントローラ、マイクロプロセッサ、または他の電子部品によって実現されるものであり、上記方法を実行する。

【 0 0 7 1 】

例示的な実施例において、命令を含むコンピュータ読取り可能な非一時的な記録媒体、例えば命令を含むメモリ 8 0 4 をさらに提供し、端末 8 0 0 のプロセッサ 8 2 0 により上記命令を実行して上記方法を実現する。例えば、上記コンピュータ読取り可能な非一時的な記録媒体は、ROM、RAM、CD - ROM、磁気テープ、フロッピー (登録商標) ディスク、光データ記憶デバイス等である。

【 0 0 7 2 】

当業者は、明細書に対する理解、及び明細書に記載された発明に対する実施を通じて、本発明の他の実施形態を容易に得ることができる。本発明は、本発明に対する任意の変形、用途、または適応的な変化を含み、このような変形、用途、または適応的な変化は、本発明の一般的な原理に従い、本発明では開示していない本技術分野の公知の知識、または通常の技術手段を含む。明細書と実施例は、ただ例示的なものであって、本発明の本当の範囲と主旨は、以下の特許請求の範囲によって示される。

【 0 0 7 3 】

本発明は、上記で記述し、図面で図示した特定の構成に限定されず、その範囲を離脱しない状況で、様々な修正と変更を実現できる。本発明の範囲は、添付される特許請求の範囲のみにより限定される。

【 0 0 7 4 】

本願は、出願番号が C N 2 0 1 5 1 0 3 1 6 9 1 0 . 5 であって、出願日が 2 0 1 5 年 6 月 1 0 日である中国特許出願に基づき優先権を主張し、当該中国特許出願のすべての内容を本願に援用する。